

電解コンデンサの、世界3大メーカー。  
働く環境づくりも、技術力を支えています。

この会社なら大学で研究していたことが生かせると思い入社しました。仕事中に問題を発見して、それが解決できた時にやりがいを感じます。それにより、「もっと知りたい」という意欲も湧いてくるんです。社会に出て感じたのは、コミュニケーション力の大切さ。一緒に支え合える仲間がいるからこそ、よい仕事ができることが分かりました。

技術開発部 材料技術課

**北澤 宣房**

信州大学 繊維学部  
精密素材工学科卒業  
2012(平成24)年入社

代表取締役社長

**勝山 修一**

学生時代から、「個性」「協調性」「コミュニケーション能力」を高める努力をしましょう。個性とは、自立しようとする気持ちから出てくるものです。さらに、仕事はチームワークですから、仲間と一緒にやっていると、協調性やコミュニケーション力が必要になってきます。夢や意欲を持って仕事に取り組む「若い力」に期待しています。

## 企業の強み

- 電子回路には欠かせない「アルミ電解コンデンサ」を主体とした電子部品を開発・製造している。世界の取引先総数5000社超、年間生産規模80億個、カメラのストロボフラッシュ用コンデンサの市場占有率は70%を誇る、電解コンデンサの世界3大メーカーの一つである。
- 開発から製造、出荷までの一貫した生産体制を回り、短納期・低コストを実現。「営業・開発・製造・管理」の4部門による連携力の高さが、世界に誇る「RUBYCON」を支えている。

## 目指す企業の姿

- ▶経営理念** ・「伝統と進取」「努力と研鑽」「誠実と信頼」。この3つを理念として、「進取」の姿勢を忘れず、良き「伝統」を創るため、「努力」と「研鑽」を重ね、「信頼」が得られる「誠実」なモノづくりに努め、世界のエレクトロニクス産業の一翼をになう。社是:「すべて日本一になりましょう」
- ▶経営戦略** ・創業以来お客様のニーズを捉えて応えられるよう努めてきた。今後も重点分野を戦略的に変更しながらお客様のニーズに応えられるよう誠実に対応していく。  
・高付加価値品の開発および汎用品の原価低減に取り組み、顧客満足や品質向上につなげていく。あくまで「メイド・イン・ジャパン」にこだわり、国内工場と共に、地元雇用にも努め、国内での生産を堅持していく。
- ▶将来ビジョン** ・「常に新しく、常に厳しく、常にやりがいのある会社」を目指していく。「企業成長の限界は人財の限界」と考え、誰もがリーダーとなる風通しのよい環境を作る。  
・また、今まで培ってきた先端技術を生かし、電子部品の用途をさらに広げ、環境保全や省エネにも貢献する。

## 基礎情報

事業内容 各種コンデンサの開発・製造・販売  
所在地 長野県伊那市西箕輪1938-1  
資本金 3億9,600万円  
従業員数 660名  
設立 1952(昭和27)年  
売上高 771億(2011年9月)  
初任給 院了▶221,000円、大卒▶203,000円  
専門▶175,000円、短大▶175,000円  
福利厚生 各種社会保険、退職金制度、財形貯蓄制度、通信教育制度、育児・介護休暇制度他  
休日・休暇 年間119日+1日(バースデー休日)、年次有給休暇(時間単位あり)、特別有給休暇など

最近の雇用状況

	22年度	23年度	24年度
採用人数	19	20	20



インタビューの様子



多様なニーズに応える製品群

## 学生から見た魅力

働きがい

★社員の方が2つの素材を比べ、それぞれの違いが分かるのが楽しいとおっしゃっていた。一人一人が考えながら仕事を行える会社だと感じた。

職場の雰囲気

★社長が気さくな方で写真を撮る際も社員の方で笑顔で行っていて好印象でした。

将来性

★今後、ソーラーパネル事業に力を入れていくとおっしゃっていましたが、外国の事例を見ながら慎重に進めていくようで、しっかり周囲の動向を見極めながら運営しているなと感じた。